



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

2007年10月11日
MR/J44/07

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

ノルウェー外務大臣公開講演 フリチョフ・ナンセン記念講演 10月25日(木)

イベント : フリチョフ・ナンセン記念講演国連大学
講演者 : ヨーナス・ガール・ストーレ外務大臣
講演タイトル : 「ナンセンの羅針盤—人間の安全保障問題に関するグローバルな視野」
日時 : 2007年10月25日(木) (午後3時 - 4時30分)
場所 : 国連大学(渋谷区) 3階 ウ・タント国際会議場
主催 : 国際連合大学、ノルウェー王国大使館

内容:

今日のグローバルな相互依存は、政策立案者に新たな課題と機会をもたらす。ヨーナス・ガール・ストーレ外務大臣による講演の焦点は以下の通り。

- 気候変動、人々の移動、健康、人道的要請(クラスター爆弾など)といった、これまでの国家間の壁を越えた緊急政策課題
- これらの問題の解決と、持続可能な地球規模の開発、国際的連帯、インフォームド・セルフインタレスト
- 新しい課題である相互依存のガバナンス(国連改革など)

- 同時通訳あり。
- 同講演は、当日、ウェブキャストでも閲覧可能。<http://c3.unu.edu/videoportal/?136>

フリチョフ・ナンセン記念講演について

フリチョフ・ナンセン記念講演は、毎年世界各地で開催されている。フリチョフ・ナンセン(1861-1930)はノルウェーの著名な探検家、科学者、外交官、政治家、人道主義者。北極域の探検に加え、ロシア革命と第一次世界大戦の後、大規模な人道的救済活動を行った。これにより、何百万もの難民と移動を余儀なくされた人々から感謝されると共に、1922年にはノーベル平和賞を受賞。ナンセン氏は国際連盟の生みの親でもあり、初代の高等難民弁務官を務めた。

- フリチョフ・ナンセン記念講演の詳細および講演内容を含む、過去の講演については、下記URLにて閲覧可能。<http://www.unu.edu/nansen/> http://www2.norway.or.jp/policy/nansen_lecture/

当講演会の取材をご希望の方は、下記担当者まで、ご連絡ください。
国連大学広報部、担当谷野(やの) (Tel: 03-5467-1311、e-mail: media@unu.edu)

講演者プロフィール: ヨーナス・ガール・ストーレ

ノルウェー外務大臣。パリ政治学院卒業(歴史および社会経済学専攻)。ノルウェー経営大学研究員(1986-1989年)、ノルウェー首相府特別アドバイザー(1989-1995年)、ノルウェー首相府国際局長(1995-1998年)、ノルウェー国連代表部大使(ジュネーブ)(1998年)、WHO首席補佐官(1998-2000年)、ノルウェー首相府副大臣および官房長官(2000-2001年)、ECON Analysis(コンサルティング会社)会長(2002-2003)、ノルウェー赤十字事務局長(2003-2005年)を歴任。2005年より現職。

国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として1975年に設立された、本部(東京)を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。

MEDIA ADVISORY